

主催 向日市文化資料館

小さいピアノ コンサート

MINI PIANO Concert

令和6年11月9日(土)

午後2時開演(午後1時30分開場)

向日市文化資料館 研修室

〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-1

定員

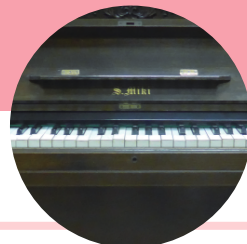
演奏者

10名

鑑賞者

40名

参加費
無料



申込み

演奏者

8月15日(木)10時~9月15日(日)
来館 または Fax にて受付

鑑賞者

10月2日(水)10時~
電話 または 来館にて受付

※いずれも、定員になり次第締め切ります。

※演奏者お申し込みについての詳細は裏面をご覧ください。

“小さいピアノ”について

向日市文化資料館の“小さいピアノ”は、もとは市内の西向日住宅地にあったお宅の応接間に置かれていたものでした。

このピアノは、日本で初めて家庭向けに作られた頃のもので、現在の標準型の鍵盤が88鍵のところ、64鍵(白鍵38、黒鍵26)の小型アップライトピアノです。ピアノは大正時代の末に日本楽器から独立した河合小市(のち河合楽器創業者)が、自らのブランド立ち上げを準備していた1935(昭和10)年前後に、大阪の老舗楽器店である三木楽器との取引が成立し、三木ピアノブランドを委託製作することになって作られたものでした。

腕の良い河合が直接製造した優れたピアノですが、長い歳月がたったことで、内部のピアノ線や鍵盤に使われているフェルトなどが全体的に傷んでおり、資料館に運び込まれた時には、満足に音を出すことができない状態になっていました。せっかくだから正しい音で弾けるようにしよう、という声があがり、2019(令和元)年に「小さいピアノ♪再生ワークショップ」の活動がございました。(一社)日本ピアノ調律師協会関西支部の皆さんの全面的なご協力により、約90年前の“小さいピアノ”の繊細で可愛い音色がよみがえりました。



演奏者募集

昭和初期の小さいピアノを弾いてみませんか？

今から約80年前に、向日市の一軒のお宅にやってきた可愛い小さなピアノ。
年月を経て、所有者のご厚意で向日市文化資料館に寄贈され、専門家の指導のもと、
市民有志がピアノ再生事業に取り組み、当時の優しい音色をよみがえらしました。



鍵盤は64鍵で、通常の88鍵より小さいピアノです

その小さいピアノを演奏して、
コンサートに参加しませんか？

〈参加費〉
無料

〈応募〉

令和6年

8月15日(木) 10時

～

9月15日(日)

お子様からシニアの方までどうぞご参加ください

演奏ご希望の方は下の応募用紙に必要事項をご記入の上、直接ご来館またはFAXで
ご応募ください。

※曲目は自由ですが、重なった場合には、先着順とさせていただきます。

※10分以内でお願いします。

■お申し込み・お問い合わせは

向日市文化資料館

TEL

075-931-1182

FAX

075-931-1121

〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内 40-1

<https://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/bunka/index.html>



ホームページ

小さいピアノコンサート | 日時：令和6年11月9日(土) 午後2時開演 場所：向日市文化資料館

演奏者応募用紙

お名前	ふりがな	ご年齢	歳
		学生の方は 学年を記入	小・中・高・大 年生
ご住所	〒		
電話番号	※昼間にご連絡のつく番号をお願いします。	FAX 番号	※FAXをお持ちの方はご記入ください。
E-mail	※任意 @		
曲名と 作曲者	およその演奏時間 約 () 分		